



【ごあいさつ】皆様こんにちは。あちらこちらで花を見かける季節となりました。

【1】会社が行う「届出」のご案内

事業を運営する上で、「労務」に関する様々な「届出」が発生します。
今回は、労働基準監督署への届け書についてご案内します。

① 時間外・休日労働に関する協定届（36協定）（頻度：1年に1回）

従業員が、労働基準法で定められた労働時間（1日8時間、1週間合計41時間）がある場合には、労使の協定を結び、その内容を監督署への届け出る必要があります。

② 就業規則の届出（頻度：作成・変更の都度）

常時10人以上の従業員を使用する事業所は、就業規則を作成し、労働基準監督署へ届け出る必要があります。また、その「10人」には、正社員だけではなくパート、アルバイトも含まれます。「従業員が10人以上だが就業規則を作っていない」「10人未満のときに作成して、10人以上になったけれども届出をしていなかった」等の場合は、就業規則を現在の事業に適した内容となるように見直した上で、監督署に届出をしましょう。

【2】「事務所パンフレット」「こころの健康ポスター」のご案内（ポスターは裏面に掲載しました）。

当事務所で「事務所パンフレット（三つ折り）」と「こころの健康ポスター」を作りました。事務所パンフレットはホームページにも掲載しています。また「こころの健康ポスター」は、縁あって入社した職員の皆さんが長く働き続けられるようにと思い、作成しました。事業所に掲示する等お使いいただければ幸いです。

～就業規則・労務管理などについて、ご不明な点がございましたらいつでもお問い合わせください～



ことばの花束

今日が人生最後だとしたら、
今日やることは本当にやりたい
ことだろうか。

アップル創始者 スティーブ・ジョブス氏の
スタンフォード大学卒業生に向けたスピーチ

友人に勧められ、スティーブ・ジョブス
氏のスピーチをネットで見ました。

新たな人生を踏み出す卒業生に向けて、
飾らない真摯な言葉で語られていました。

～ちょこっとコラム～



休日に渋谷にある「森の図書室」に行ってきました。「図書館」「本屋」「カフェ」を融合させたような感じで、子どもの頃に作って遊んだ秘密基地のような雰囲気も持っています。ビジター料金500円を払ってその図書室へ入室。音楽が流れ、飲み物も注文でき（お酒も有り）、友人とお喋りを楽しんでいる人もいます。本棚には寄贈された本もあり、寄贈者の感想やメッセージが書いてあることも。「こんな場所あったら楽しいかも」を形にしている、「本を読む場所」「本の扱い方」の固定観念を良い意味で打ち破ってくれます。こんなユニークな場所に来ると、頭の中でのびのびと柔軟体操をした気がしてきます。